

Vol.82 2011.12.15

アワデントの粟津でございます。このメールは歯科企業向けマーケティング文書データベース「でんたる器材ライブラリー」のユーザーおよびサプライヤーの皆さまにBCCで一斉送信しております。進化を続けるODML JP。その更新情報などをお届けするメールマガジンです。(リンク先をクリックする場合、事前にブラウザでODML JPにログインしておいてください)

## 1. 追加更新文書ご報告

12月1日以降の**新規文書**は98、**更新**は26でした。

## 2. ODML新トップページ着々。

当初15日にはベータ版をオープンすると宣言していた新トップページですが、ちょっとばかりズレこんでおります。が開発は順調です。もう少ししたらオープンできると思いますので今しばらくお待ちください。イメージもぐっと変わりますのでご期待ください。

## 3. アクセス障害ご迷惑おかけしました。

12月3日土曜日に一部の地区で発生したODML JPへのアクセスエラー、多くの方にご迷惑をおかけしてたいへん申し訳ございませんでした。原因を特定しとりあえずの対処を施しております。最終的な根本解決は年末年始のお休み期間を利用して処理することになりました。年明けからは新サーバーに移動し、動作速度も含めて改善される予定になっております。どうかお許しください。

また、万が一ふたたびアクセスエラーが発生した場合には、下記アドレスからのアクセスをお試しいただけませんか？接続後はすべて今まで通りご利用できます(マイページも)。

<http://222.228.226.69/>

## 3. みちのくふたり旅

仙台に住む共通の友人ご夫妻を頼って東京在住の歯科医師Nさんと12月10~11日に大船渡、陸前高田、気仙沼、南三陸町、石巻、女川を1泊2日でぶらり旅してきました。特に目的があったわけでもないのですが、今年一年を総括するにはやはり東北だろうって感じで気楽にカメラ担いでドライブの旅でした。

私にとっては震災後5回目になる東北ですが、9ヶ月を経過するも状況は遅々として改善されず、本格的な冬を仮設住宅で過ごす辛さや山積みになって煙を吹き出す瓦礫の山を見つめながら日常を取り戻そうと努力する人々の現実を少しだけ感じることができたように思います。遠方に住む僕にはできることは限られていますが、少なくともこの地のことを忘れず、何か依頼があれば応えていこう、余った時間があればちょくちょく遊びに行つて賑やかにいこう、と思いました。年があけてもまだまだ深刻な状況は続いてしまいそうです。皆さまも機会があれば出かけてみられると良いと思います。現地を案内してくれた石田さん(仙台在住フリーライター)夫



妻が個人的に支援を続けておられる女川町の御前浜(おんまえはま)という港がございます。そこで漁業を再開すべく奮闘する相原一家を支援するサイトができていますのでよろしければご覧になってみてください。

<http://onmae.net/>

[また今回の旅の写真をGoogleにアップしています。](#)



## 4. 今年もお世話になりました

あっという間に今年最後のメルマガ発行になりました。毎月2回送ってますのでたぶん24回くらい送っていると思います。読んでくださった方、本当にありがとうございます。来年もまたこんなペースでゆるーく発行していきたいと思っております。

本年もまたODMLご契約ユーザー様にむけてパソコンディスプレイの上や下に置くのにちょうど良い大きさのカレンダーを送らせていただきます。多少数量余らせてますので、必要な方やご興味のある方はお声掛け下さい。メルマガ読者でしたらどなたにでも郵送します(もちろん無料です)。



## 5. 今後の出張予定

- ・01/12(木)~01/24(火) 東京
- ・02/04(土)~02/20(月) 大阪・東京
- ・02/05(日) 大阪モモセにて西川義昌先生CRセミナー

## 6. 編集後記

2011年は皆さまにとってどんな一年でしたでしょうか。私にとってはアワデント設立から10年という節目を過ごした年でした。2001年12月、何かを始めなくてはという思いだけが先ばりしり会社設立の本など買い込み書類作成から銀行や役所への届出など手探りで進めていた36歳でした。世の中は911テロの直後で不穏な空気が漂い、国内では自己責任や自由主義といった言葉が悪い意味で使われ始めていた頃だったように思います。

あれから10年、気がついてみたら物販の仕事はすでに手元になく、ディーラーへの情報支援という当初では想定もしていなかった仕事をメインに熊本と東京で活動を続けています。世の中はアフター911に代わってアフター311が唱えられ、「災後」といった単語も耳にするようになっていきます。インターネット革命が叫ばれた当時ですが、いまではスマートフォンで誰もがネットに接続しながら道を歩く時代に、またtwitterやfacebookといったコミュニケーションサービスが世界中に広がって24時間ずつつながって活動が続いている、そんな世の中が変わっています。

10年後はどうなっているのだろう。僕らは何を変え、何を変えないのだろう。興味はつきません。できることならいつまでも守る側に逃げることなく攻める側で歩んでいたいと思いますし、常に現場の変化に耳をそばだて、全体が最適化されるためのアイデアを叶えていく仕事に携わることができればなあと願っております。健康も大事ですね。それではみなさま良い年末年始をお過ごしください。また来年もよろしく願いいたします。